会　議　録

<table>
<tr><td>会　　議　　名</td><td colspan="5">令和８年度第１回東松山市子育て支援センター運営委員会</td></tr>
<tr><td rowspan="2">開　催　日　時</td><td colspan="3" rowspan="2">令和８年１０月１５日（木）</td><td>開　会</td><td>午後３時００分</td></tr>
<tr><td>閉　会</td><td>午後５時００分</td></tr>
<tr><td>開　催　場　所</td><td colspan="5">東松山市子育て支援センターソーレ　きりん１・２</td></tr>
<tr><td>会　議　次　第</td><td colspan="5">１　開会

２　挨拶

３　協議事項
東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について

４　その他

５　閉会</td></tr>
<tr><td>公開・非公開の別</td><td colspan="2">公開</td><td>傍 聴 者 数</td><td colspan="2">０人</td></tr>
<tr><td>非公開の理由
（非公開の場合）</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td rowspan="4">委員出欠状況</td><td>会　長</td><td>大塚　綾子</td><td>出席</td><td>委　員</td><td>瀧澤　曜</td><td>欠席</td></tr>
<tr><td>副会長</td><td>杉浦　裕美</td><td>出席</td><td>委　員</td><td>杉山　絵理</td><td>欠席</td></tr>
<tr><td>委　員</td><td>堀　綾</td><td>出席</td><td>委　員</td><td>立野　大樹</td><td>出席</td></tr>
<tr><td>委　員</td><td>小林　美樹</td><td>出席</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">事　務　局</td><td colspan="3">こども支援課長　大石　和夫</td><td colspan="3">㈱コマームこども未来支援部
マネージャー　木村　美紀子</td></tr>
<tr><td colspan="3">こども支援課副課長　飯塚　規文</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">こども支援課主任　白川　幸恵</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">ソーレ所長　北村　満子</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="3">マーレ所長　澤村　朱美</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

次　　第	顛　　末
１　開　　会	事務局：大石課長
２　挨　　拶	大塚会長
３　協議事項	（事務局：大石課長） ありがとうございました。 議事に入る前に、資料確認と会議の運営方法について説明をさせていただきます。 本日の資料につきましては、次第、東松山市子育て支援センターソーレ・マーレの管理運営について、以上の２点となります。 次に会議録の署名でございますが、「東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱」の規定により、会長の指名した２名の委員に会議録の署名をお願いすることになりますのでよろしくお願いいたします。 次に会議の公開でございます。「東松山市情報公開条例」の規定により、審議会等の会議は原則公開となっています。会議の公開又は非公開の決定は、会長が委員に諮っておこなうものとされています。 それでは、議事に移らせていただきますが、子育て支援センター条例施行規則第１０条第２項により、会長が会務を総理することになっておりますので、大塚会長に議事進行をお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。 （大塚会長） それでは、議事に入らせていただきますが、その前に２点、議事録の署名委員と会議の公開について確認等させていただきます。 まず、本日の議事録に署名をいただく委員を指名させていただきます。立野委員と堀委員にお願いしたいと思います。 次に、会議の公開についてですが、本日の協議事項は、非公開とする協議事項はなく、公開としたいと思いますが、委員の皆様よろしいでしょうか。 ―異議なし―

	それでは、本会議は公開とします。 事務局にお伺いしますが、本日は、傍聴希望者はいますか。 （事務局：大石課長） 傍聴人はおりません。 （大塚会長） それでは、議事に進みたいと思います。 議事の東松山市子育て支援センター ソーレ・マーレの管理運営について事務局より説明をお願いいたします。 （事務局：澤村所長） ―資料の１～５頁「ひろば事業」「つどい事業」について説明― （事務局：北村所長） ―資料の５～８頁「相談事業」「情報提供事業」について説明― （事務局：澤村所長） ―９～１０頁「地域交流事業」「感染症への対応」「防災」「『みんなの声聞かせてＢＯＸ』に投函されたご意見」について説明― （大塚会長） ありがとうございました。では、「ひろば事業」について、ご質問等はありますか。 （小林委員） 今回マーレまつりを休日にも開催していますが、例年の平日のみの開催より参加者は増えていますか。 （事務局：北村所長） 組数は多くないですが、平日に来ることができないパパや保育園児の参加が多かったため、１組の人数は多かったです。いつもより８０人くらいは多く来ました。

	（小林委員） ありがとうございました。 （大塚会長） ２頁「まつり」に書かれている「地域のボランティアさん」にはどのような方がいるのですか。 （事務局：北村所長） 折り紙の会、主任児童委員、いつもお願いしている読み聞かせボランティアの方などがいます。 （大塚会長） お祭りのときはこういった方々のご協力はありがたいですね。 続きまして「２．つどい事業」において、様々な講座を開催していますが、何か質問等はございますか。 例えばZoomによる開催だと、参加人数は少ないでしょうか。 （事務局：北村所長） やはり少ないです。しかし、講師はオンラインの方がやりやすいようです。また、参加されるお母さんも、周りを気にせずお子さんを見ていられるため安心して受講できるようです。 ５頁「小児歯科医講演会」は、講師の菅沼先生に別部屋でオンライン講習会を実施していただき、その後ホールで質疑応答を行いました。オンラインでは先生は静かな中で話ができ、その後対面では多くの質問を受けることができました。 講座については、オンラインが良いのかどうか悩むところです。 （立野委員） 講座は１組でも参加者がいれば開催するのですか。 （事務局：北村所長） 開催します。その場合は、当日の開催１０分前に来館されている方にお声がけし、参加者を募っています。

	（大塚会長） 続いて５頁「相談事業」についてです。保護者にとって相談はハードルが高いと思います。しかし、様々な形で相談事業を実施し、専門職に繋げることができるのは、悩みを抱える人が救われるのではないかと思います。 何かご意見はございますか。 （堀委員） トイレトレーニングについて座談会を開催されていますが、トイレトレーニング開始の年齢は上がってきていますか。 （事務局：北村所長） そうですね。お子さんの自主性を尊重するお母さんの気持ちもよくわかります。「保育園などの集団に入ればそこでオムツを取ってもらえるから」という話も多く聞きます。 しかし、座談会に参加される方は意識が高いので、どうやって取ったのか質問されます。「お子さんの心と体の準備、お母さんの準備が整ってから取れるものなので焦らなくていいですよ」と保健師が説明する座談会なので、子育て支援センター職員が相談された際は同様にお伝えしています。 （大塚会長） ありがとうございました。 続いて、６頁「４．情報提供事業」についてです。様々な方向で、地域子育て支援拠点全体の情報も発信してくれていますが、私の働く園の見学に来てくれた方にソーレ・マーレを知っているか聞いたところ、知らない方も多いです。また、子育て支援拠点に行ったことはないのか聞いたところ、存在すら知らない、どこにも出かけていない方も多いようです。 （事務局：大石課長） 周知はできていると思うのですが、やはり知らない方もいらっしゃるのですね。今後、周知の仕方を見直す必要もあります。

	（立野委員） 妻が１２月に出産予定なのですが、市外の大学病院には周知のポスターはなかったので、難しいとは思いますが周知できたら良いとは思います。市内の産婦人科にはソーレ・マーレの「プレママプレパパ見学会」のポスターが入り口付近の目のつく箇所に貼ってあったので、ソーレ・マーレの存在を知らない方もいるのかと驚きました。 （事務局：北村所長） プレママに対する情報をソーレ・マーレの行事予定表やインスタグラムに掲載しても、対象者ではないためプレママやプレパパに情報が届かないので、どうしたら情報を届けられるのかが課題です。健康推進課が妊娠８か月の際に周知のチラシを配布してくれるのですが、他のチラシに埋もれてしまっているのかもしれません。 （杉浦副会長） プレママパパ塾でどのような支援があるかを周知できないでしょうか。 （事務局：北村所長） 毎月行かせていただいています。参加される方が限られていますが、説明し、見学会参加者の微増に繋がっています。しかし、やはり周知は難しいです。 （堀委員） 東松認定こども園は小さいので、周知のためにポスティングや様々な所にチラシを貼っていただいています。 拠点事業として毎月配布している「行事予定表」を定期的に産婦人科に置いていただけると良いと思います。 （大塚会長） 小児科には貼っているのでしょうか。

	（事務局：北村所長） 小児科には貼っていません。 （大塚会長） 小児科も予防接種で早いうちから行きますし、待ち時間に読むこともできるので良いと思います。 （小林委員） 小児科や内科の方が誰でも行きやすく、目につきやすいのではないでしょうか。 （大塚会長） 乳児のうちから、いろいろな人に関わりながら育ててくことは大事だと思うので、親だけで抱え込まないようにするために子育て支援センターを周知できたらいいと思います。 どこか周知できる場所はないでしょうか。 （小林委員） 市内のこども服店のレジ横にチラシを貼っていただくのも良いと思います。 （堀委員） チラシに「教育委員会」の表記があると貼ってもらえることもありました。 （杉浦副会長） ショッピングモールのこども服売り場や授乳室も良いと思います。 （事務局：北村所長） より良い周知の仕方に取り組んでいきます。 （大塚会長） では、７頁「５．子育て支援事業」についてですが、この事業

	はいかに父親を子育てに巻き込んでいくかが重要で、ソーレ・マーレではいち早く力を入れて事業を実施されていますが、今度父親になられる立野委員は何かございますか。 （立野委員） 「パパおしゃべりタイム」について、資料の写真にはお子さんが写っていないですが、お子さんも同席のうえパパたちがおしゃべりをするということでよろしいですか。 （事務局：北村所長） お子さんも一緒にいますが、大きい子は別のところに歩いて行ってしまうので、スタッフが見ていたり、夫婦で来ている方はママが見ていたりしています。 （大塚会長） 話題も「ママへの配慮について」という肯定的な内容で、時代は変わったと思います。 （事務局：北村所長） 土日の利用者はパパの方が多いかもしれません。 （事務局：澤村所長） 「赤ちゃん抱っこ体験」にパパも来てほしいです。ママはこどもを産んでママになりますが、パパはこどもが生まれてきてパパと呼ばれるようになってパパになるので、そのときの心境を中学生の男の子に話してほしいです。 （杉浦副会長） 「赤ちゃん抱っこ体験」は、大きくなったらこどもがほしいなと思ってもらえるよう、少しでも役に立っているのかなと思います。 （大塚会長） 「ママも講師パパも講師」は、パパ講師で実施しましたか。

	（事務局：澤村所長） マーレは１２月にパパがやってくれる予定です。 （事務局：北村会長） まだソーレでは実施していないです。やりたいとおっしゃってくれる方はいて、運動遊びをしたいそうです。 （大塚会長） ただ走るだけでも楽しいと思いますので、実施できるといいですね。 「リユース会」についても、物品を提供してくださる方の声に毎回心が温まります。 （小林委員） 今回仕分けの作業をお手伝いしたのですが、大量に提供があり、フリマサイトで売ったら高額で売れるようなものもあるのですが、「お金より大切に使ってくれる人に譲りたい」というお母さんの心が嬉しかったです。 （大塚会長） 子育て中で余裕がないと思いますが、その中でもサイズ別に服を分けて、さらにボランティアとして協力してくれるお母さんたちは本当にすごいと思います。 続いて９頁「６．地域交流事業」についてです。「赤ちゃん抱っこ体験」について掲載がありますが、実施されている杉浦副会長、いかがでしょうか。 （杉浦副会長） お陰様で軌道に乗っています。今年度は、松山中学校はすでに終わり、次は白山中学校で実施予定です。 中学生の顔が最初は緊張しているのですが、３０分程赤ちゃんと触れ合うだけですごく表情が柔らかくなるので、赤ちゃんの力はすごいと思います。この体験を通じて、将来こどもを持ちたいと思ってもらえて、少子化対策になっていると良いですね。

	（大塚会長） ありがとうございました。 続いて１０頁「７．感染症対策」「８．防災」についてですが、毎月様々な想定のもと訓練を行っていますが、竜巻を想定した訓練とはどのような内容でしょうか。 （事務局：北村所長） マニュアルを作成しており、内容としては警報が出たらブラインドを下ろし、広い部屋から狭い部屋へ避難する、竜巻が来ると思われる側の窓には近づかない等です。 職員においては情報共有、利用者には情報提供を行っています。 （大塚会長） 続きまして「９．『みんなの声聞かせてＢＯＸ』に投函されたご意見」についてですが、マーレへのご意見で「自動販売機を設置してほしい」とありますが、東松山市でも水道水にＰＦＡＳが含まれているという話を聞いたことがありますが、何か対策が必要だと思うのですがいかがでしょうか。 （事務局：大石課長） 今のお話が事実だとしたら、何らかの対策をとらないといけないですが、詳細を確認し具体的な対策については検討していきたいと思います。 （大塚会長） では、最後に資料１１頁以降の説明をお願いします。 （事務局：北村所長） ―資料の１１～１６頁に基づき、入館者数、利用者統計について説明― （大塚会長） 質問・意見等ありましたらお願いします。

	―意見なし― （大塚会長） 無いようですので、これにて議事を終了とします。たくさんご意見いただきありがとうございました。
7　その他	
8　閉会	（事務局：大石課長）

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和８年１１月１６日　　署名委員　　立野　大樹

署名委員　　堀　綾